にじいろ

油木小学校２年学級通信
令和３年２月４日（木）
第４５号
川原百加

元気なあいさつをしよう！

２６日（火）の道徳の授業で，『あいさつがきらいな王様』というお話をもとに勉強しました。

～あらすじ～

毎日，朝から晩まで国中の人にあいさつをされて嫌になった王様は，あいさつを禁止して，あいさつをした人は捕まえてしまいます。しかし，あいさつがなくなって国が暗くなり，王様も元気がなくなっていきます。ある日，牢屋に入っている国民があいさつの歌を歌っているのを聞いた王様は，自分もあいさつがしたくなり，ついうっかりあいさつをしてしまいます。すると，王様はあることに気がつくのです。

このお話をもとに，『どうしてあいさつをするのかな。』という課題であいさつの大切さについて考えました。子どもたちは，「あいさつをすると自分も相手もみんなが元気になる。」「あいさつをすると町の人が元気になる。」など，お話から自分のことにつなげていました。また，「あいさつでごはんがうまくなる。」「いただきますとごちそうさまをちゃんと言うと，おいしく食べられる。」と，あいさつの意味を広げて考えることもできました。２年生の子どもたちの，考える力や深める力は本当に素晴らしいです。

全校でもあいさつ運動を頑張っているので，道徳で学んだことを生活に生かしていってくれるといいなと思います。

しーんと静かに考えていました！
えんぴつから火が出そうな勢いです。

友だちの考えから，さらに考えたことをノートに書いている子もいますね。すごい！

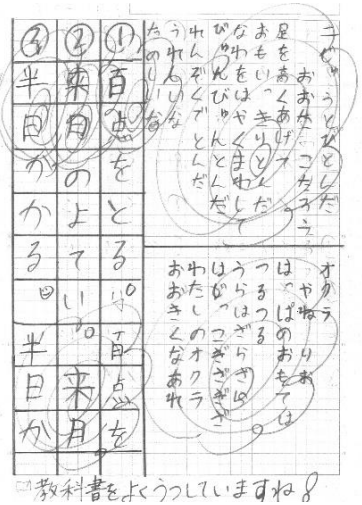
手が天井につきそうなほどビシッと上がっています！

座る姿勢，書く姿勢，手のあげ方…
それぞれが一生懸命に授業に取り組んでいるのが分かります。

楽しかったね♪

今週の きらり☆みつけノート

自分で めあてを 立てて、見直しながら 取り組んでいますね♪



視写を するときに、段落や 一文字あけることも 意識しています！